

## 再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応(No.9-5)

<b>件名</b>	塔槽類廃ガス処理設備からの別の槽への純水の流入																										
<b>事象の概要</b>																											
(1) 発生場所・機器	分離建屋：除染調整ポット																										
(2) 発生の状況	分離設備の運転中																										
(3) 概要	除染調整ポットへの純水供給操作中の供給量過大に伴う、除染調整ポットの溢流用配管の送液可能量超えによる、塔槽類廃ガス処理設備を経由した別の槽への純水の流入 * 他の建屋も含め同種の機器においても同様の事象の発生が予想される。																										
<b>事象による影響</b>																											
(1) 工場外への影響	<b>工場外への影響は生じない。</b> 分離建屋内の塔槽類廃ガス処理設備が稼働している系内での事象及びそれに伴う復旧作業なので、放射性物質の放出等、工場外への影響は生じない。																										
(2) 安全性への影響	<b>安全上の問題は生じない。</b> 微量の放射性物質を含むが純水の過剰供給により塔槽類廃ガス処理設備へ流出したがベント系の換気フィルタ等は建屋の高い位置に設置されているため、途中の貯槽へ流入することはあっても、廃ガス処理設備に達することはないので、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。																										
(3) 作業員への影響	<b>作業員への影響は生じない。</b> 復旧作業に当たっては、定められた放射線管理要領に従い、作業計画に沿って効率的に作業を進めることにより、作業員への影響は生じない。																										
(4) 他工程への影響	<b>下流の工程の運転に影響が生じる。</b> 塔槽類廃ガス処理設備から純水を排水し、塔槽類排ガス処理設備の機能を確認し、再起動するまでの間、当該系統に接続する工程に影響が生じる。																										
<b>対応の概要</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 純水供給バルブを停止する。</li> <li>(2) 貯槽への純水供給の過剰が原因で溢流したことを確認する。</li> <li>(3) 塔槽類廃ガス処理系へ溢流した純水は定められた操作手順に従って処理する。</li> <li>(4) 各貯槽の液位が正常なレベルに復旧したことが及び塔槽類廃ガス処理設備が正常であることを確認した後、定められた操作手順に従って運転を再開する。</li> </ol>																										
<b>公表区分</b>	毎月集約して月1回公表(ホームページへ掲載)																										
<b>対応区分</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;">(a) 運転継続しながら復旧</td> <td style="width: 15%;">(b) 運転系統を切り替えて復旧</td> <td style="width: 15%;">(c) 当該機器を停止して復旧</td> <td style="width: 15%;">(d) 当該設備を停止して復旧</td> <td style="width: 15%;">(e) 影響範囲の設備を停止</td> </tr> <tr> <td>国際評価尺度 (INES) のレベル</td> <td colspan="5" style="text-align: center;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">0以下</td> <td style="width: 10%;">1</td> <td style="width: 10%;">2</td> <td style="width: 10%;">3</td> <td style="width: 10%;">4</td> <td style="width: 10%;">5</td> <td style="width: 10%;">6</td> <td style="width: 10%;">7</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td>日本原燃による評価:</td> <td colspan="5" style="text-align: center;"> <b>レベル0以下</b> </td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">(レベル2以下は工場外への影響はない) 放射性物質の外部放出 工場外への影響 放射性物質による汚染、被ばく等 工場内への影響 運転時・保守時からの逸脱等 多重防護の劣化</p>		(a) 運転継続しながら復旧	(b) 運転系統を切り替えて復旧	(c) 当該機器を停止して復旧	(d) 当該設備を停止して復旧	(e) 影響範囲の設備を停止	国際評価尺度 (INES) のレベル	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">0以下</td> <td style="width: 10%;">1</td> <td style="width: 10%;">2</td> <td style="width: 10%;">3</td> <td style="width: 10%;">4</td> <td style="width: 10%;">5</td> <td style="width: 10%;">6</td> <td style="width: 10%;">7</td> </tr> </table>					0以下	1	2	3	4	5	6	7	日本原燃による評価:	<b>レベル0以下</b>				
	(a) 運転継続しながら復旧	(b) 運転系統を切り替えて復旧	(c) 当該機器を停止して復旧	(d) 当該設備を停止して復旧	(e) 影響範囲の設備を停止																						
国際評価尺度 (INES) のレベル	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">0以下</td> <td style="width: 10%;">1</td> <td style="width: 10%;">2</td> <td style="width: 10%;">3</td> <td style="width: 10%;">4</td> <td style="width: 10%;">5</td> <td style="width: 10%;">6</td> <td style="width: 10%;">7</td> </tr> </table>					0以下	1	2	3	4	5	6	7														
0以下	1	2	3	4	5	6	7																				
日本原燃による評価:	<b>レベル0以下</b>																										

